

第57回 天理市民体育大会 軟式野球競技

1. 主催 天理市
  2. 主管 天理市体育協会・天理市軟式野球連盟
  3. 期 日 小学生の部  
令和6年6月9日(日)・7月14日(日)・9月8日(日)  
予備日 9月15日(日)  
競技開始 午前9時  
  
一般の部  
令和6年6月16日(日)・23日(日)  
7月7日(日)・9月22日(日)  
予備日 10月13日(日)  
競技開始 午前9時  
  
中学生の部  
令和6年10月6日(日)  
予備日 11月10日(日)  
競技開始 午前9時
  4. 会場 天理健民運動場
  5. 種 別 (1) 小学生の部(1部・2部)  
(2) 中学生の部  
(3) 一般の部
  6. 参加資格 市内在住・在勤されている方並びに在学中の学生・生徒・児童の構成するチームとする
  7. チーム編成 (1) 小学生の部については、11名以上25名以内で編成すること。  
(2) 中学生・一般の部については、10名以上20名以内で編成すること。  
(3) 登録用紙は背番号順に記入する。
  8. 競技規則 (1) 2024年公認野球規則、全日本アマチュア野球規則(少年野球に関する事項)を適用する。
- ◇小学生の部  
競技規則 (1) 1部・・・準決勝迄 6回戦 90分 5回 7点差コールドゲーム  
決勝戦 6回戦 90分 5回 7点差コールドゲーム  
2部・・・全試合 5回戦 70分 3回 7点差コールドゲームにて行う。

- (2) 悪天候等により中止の場合は、5回戦は3回・7回戦は5回以前であれば、再試合とする。
  - (3) 規定回数および規定時間が過ぎても同点の場合は、タイブレーク方式を適用する。なお、1回採用し、それでも勝敗がつかない場合は、抽選方式(9人)により勝敗を決める。
- 大会規則
- (1) 選手の交代は、監督が告げる。作戦タイムの時、監督はマウンドに行けるが時間縮小の為、速やかに指示すること。
  - (2) 投手の変化球は、反則球としボールと判定し投手に対して警告を告げる。なお、変化球の判定は審判員の判断によることとし、抗議は一切認めない。
  - (3) 同一投手が、同一試合で再び変化球を投げた場合、その投手を交代させる。なお、その投手は他の守備位置につくことは許されるが、同一試合で再び投手になることは認めない。
  - (4) 大会の使用球は、全日本軟式野球連盟公認球J号を使用。
  - (5) 各チームは、2名の塁審(コーチ)を出すこと。
  - (6) 投手は1日70球以内(4年生以下は60球)とする。  
ただし、規定投球数に達した場合、その打者が攻撃を完了するまで投球できる。

◇中学生の部

- (1) ゲームは、7回戦とし、コールドゲームについては、5回以後7点差とする。
- (2) 悪天候等により中止の場合は、5回以前であれば再試合とする。
- (3) 7回終了時同点の場合は、9回まで延長を行い、以後は最終出場者9名による抽選を行う。

◇一般の部

- 競技規則
- (1) ゲームは7回とし3回以後10点、5回以後7点の点差が開いた場合は、コールドゲームとする。
  - (2) 試合時間は、1時間40分と定め7回試合終了時において同点の場合はタイブレーク方式により勝敗を決定(1回採用)する。タイブレーク方式とは、両チームとも無死1塁・2塁、打者は、最終回時の次打者とし走者は、打者前の3人とする。決着がつかない場合は、抽選方式(9人)により勝敗を決める。
- 大会規則
- (1) 控審判員(役員も含む)をおく。試合中トラブルが生じた場合は、その試合担当審判員が責任をもって処置を行う。審判員が裁定できない時、また当該審判員のカウントおよびルールの適用に間違いがあった場合には、控審判員がこの協議の裁定にあたることできる。この裁定は最終的なものとする。
  - (2) 各チームは2名の審判員(塁審)を出すこと。
  - (3) 審判員に対する申し出をする場合
    - ① 監督・主将もしくは、当事者の各1名に限る。
    - ② 審判員に対する申し出は、担当審判員が不必要と認めた場合は、これを拒否する事ができる。

- (4) 各回交代時の投手の投球練習数は、大会運営上制限することがある。
- (5) タイムはプレーヤーの要求したときでなく、あくまでも審判員がタイムと宣告したときである。
- (6) 大会の使用球は、全日本軟式野球連盟公認球M号を使用する。

9. 申 込 (1) 申込期間 5月1日(水)から5月17日(金)まで 一般の部  
5月1日(水)から5月24日(金)まで 小学生の部  
9月2日(月)から9月27日(金)まで 中学生の部  
※午前9時～午後5時まで(土・日・祝日を除く)  
申込期間経過後は一切受け付けできませんのでご注意ください。

- (2) 申込方法
- ①直接の場合  
申込用紙に必要事項を記入して文化スポーツ振興課へ提出してください。
  - ②FAX、Eメールの場合  
申込用紙に必要事項を記入または入力して送信してください。送信後、文化スポーツ振興課へ送信したことを電話でお伝えください。

【申込先】 天理市役所(5階)文化スポーツ振興課

住所 〒632-8555 天理市川原城町 605 番地  
電話 63-1001 (内線 551・552) FAX 62-0100  
E-mail [sport-moushikomi@city.tenri.nara.jp](mailto:sport-moushikomi@city.tenri.nara.jp)

※ 大会日程の都合により一般の出場チームは 32 チームとし、申し込みが 32 チームをこえた場合は監督会議の際に公開抽選会により出場チームを決定する。なお、前回大会においてベスト4に残ったチームは優先に 32 チームに含むものとする。

(3) 競技等の詳細についてお問合せは

お の あきら  
小 野 章 TEL 67-2860

携帯 090-5673-0660 まで

10. 監督会議および抽選会

小学生の部 (1) 日 時 令和6年5月25日(土) 午後7時  
会 場 天理市立総合体育館2階選手控室  
一般の部 (2) 日 時 令和6年6月1日(土) 午後7時  
会 場 天理市立総合体育館2階選手控室

※ 時間厳守。出席できないチームは、棄権とみなす。

11. 表彰 第3位まで表彰し優勝者(チーム)には優勝メダル(優勝杯)を授与する。  
※優勝杯は次回大会まで保管し、次年度開会式において返還すること。
12. 大会競技運営に関する注意事項
- (1) 申込み後の選手変更は一切認めない。
  - (2) 雨天、その他の天候により試合の決行が危ぶまれる場合は、チームの代表者は午前7時に各会場に集合すること。
  - (3) 出場選手は2チームにまたがっての出場はできない。
  - (4) 参加資格に違反したチームは、失格とする。
  - (5) ベンチは組合せ番号の若いほうを一塁側とする。
  - (6) 出場選手の背番号については0番～99番とし、監督30番・主将10番とする。小学生の部のコーチについては、26番～29番とする。  
※背番号のない選手の参加は認めない。
  - (7) 同一チームの各プレイヤー(監督・コーチを含む)は、同一同形のユニフォームを使用する。
  - (8) 大会本部ベンチと指定された場所には、出場選手以外のベンチ入りを禁止。
  - (9) 次の試合を行うチームは、前試合の3回終了時に本部へメンバー表2部(一部は必ずふりがなをつけること)を提出し、審判員立会いのもとに攻守を決定しておくこと。ただし、攻守を決定する際、主将が出席すること。  
※メンバー表の提出がない場合は棄権とみなす。
  - (10) 攻守交替は速やかに行うこと。
  - (11) 大会本部からの説明事項および決められた事項については、チーム全員に徹底すること。
13. 注意事項
- (1) 競技の服装は、ユニフォーム・帽子・アンダーシャツ・ストッキング・スパイクを着用すること。
  - (2) 打者、走者、次打者、ベースコーチはヘルメット着用のこと。
  - (3) 捕手は、マスク(軟式野球連盟公認)・捕手用ヘルメットおよびレガース、プロテクター、ファウルカップを装着すること。
  - (4) 軟式用公認バット
  - (5) 傷害事件を起こしたチームは、その時点で失格とし、以後同チームの市民体育大会(軟式野球競技)への出場を認めない。
  - (6) 試合中審判員および相手チームに対し、野次やラフプレイ等した場合は、退場処分を命ずる場合もある。(全日本軟式野球連盟 4.06)
  - (7) 大会中に発生した事故・傷害等についての応急処置は行いますが、以後の責任は一切負いません。健康管理には充分注意して下さい。
  - (8) 競技会場施設の使用規則を守り、出したゴミはすべて持ち帰ること。